2026年10月30日（年４回発行）

東京電機卸

TOKYO DENKI OROSHI

第187号

発　行
東京都電機卸商業協同組合
〒113-0034　東京都文京区湯島3-6-1
電話　03（3832）4295
http://www.tep.or.jp/

合同視察研修などについて審議

7月度ＴＥＰ理事会を開催



東京都電機卸商業協同組合（ＴＥＰ）は7月3日、オンラインミーティングツールを用い、7月度のＴＥＰ理事会を開催した。理事会では、第77回通常総会収支に加え、各委員会からの報告、近畿電子部品卸商組合（ＫＥＰ）との合同視察研修会等についても審議された（**写真はＴＥＰとＫＥＰの合同視察研修会で見学した国会議事堂と参加者たち**）。

東京電機卸 第187号 目次

東京電機卸・7月度理事会……2～3P
第37回新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会……4P
CEATEC2026……5P
年金・経済講演会……6～7P
TEP KEP 合同視察研修会……8～9P
第115回親善野球大会……10～11P

●屋宮芳高理事長挨拶

7月度のTEP理事会開催に当たり、屋宮芳高理事長は次のように挨拶した。

「現在の景気動向については、ニュース等でも株価が非常に高い水準にあるなど好ましい話題が報じられている。よく話題に上る半導体関連企業の株価が高騰している状況となっている。

我々が扱う分野においても、データセンター向けの電源需要や半導体製造装置関連の引き合いが増加し、受注が伸びるものと考えられる。

このような環境下で我々が生き残っていくためには、お客様としっかりとコミュニケーションを取り、お客様にとって真にメリットのある対応や提案を行うことがこれまで以上に求められる。

そのため、お互いに情報を共有しながらお客様への最適な対応を心掛け、業界全体を盛り上げていきたいと考えている」。



挨拶する屋宮理事長

この後、議長に屋宮理事長を選出し、理事会が開始された。

事務局からの報告

事務局からの報告では、渡辺勤事務局長から、第77回通常総会収支について報告が行われた。

各委員会報告

組織委員会（樋口亘委員長）

樋口委員長から組織委員会の活動について、次の2点が報告された。

（1）令和8年度の組合員の異動については、7月1日時点において、組合員数は1社が6月1日付で加入して11社、賛助会員は20社となったことを報告。

（2）機関誌『東京電機卸』協賛広告申し込み状況については、昨年から1社増え、20社・グループとなったことを報告。

樋口委員長は「来年以降についても、ぜひ継続してご出稿賜りますよう、お願い申し上げます」と語った。

教育情報委員会（市村康徳委員長）

教育情報委員会の活動について、渡辺事務局長から次のように報告された。

（1）第37回新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会を9月4日に開催予定であることを報告。

また進行中の案件として、11月に新たな研修会として、昨年に実施したAI入門編研修会の続編でありながら、未受講者でも問題なく参加できるような研修会を企画中であることが報告された。

会員サービス委員会（小川秀敏委員長）

小川委員長から会員サービス委員会の活動について、次のように報告された。

（1）第114回親善野球大会の結果報告。

（2）第115回親善野球大会の開催案内について報告。

（3）第22回電機親睦ゴルフコンペをTEPと近畿電子部品卸商組合（KEP）の合同企画として実施する予定であることを報告。

小川委員長は「親睦野球大会は、近年、参加チーム数が減少傾向にあるので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします」などと語った。

イノベーション委員会（浜田健太郎委員長）

イノベーション委員会の活動について、渡辺事務局長と川鍋季明副委員長から次のように報告された。

（1）電子機器トータルソリューション展2026については、渡辺事務局長から6月10日～12日までの3日間、東京ビッグサイト東展示場で開催され、TEPから7社16小間、全国電子部品流通連合会（JEP）から4社13小間が出展し、今年度の総来場者数は4万9206名となったことを報告。

また川鍋副委員長は「AIが急速に進化し、様々な情報を手軽に入手できるようになった現在でも、展示会に足を運び、フェイス・トゥ・フェイスで直接顔を合わせて新し

貸し会議室を低料金で、ご提供いたします
全国家電会館
一般社団法人　日本電化協会
東京都文京区湯島三―六―一
電話　03（3832）4291

いビジネスのつながりが生まれるということを強く実感している。引き続き、皆で共同して取り組んでいくことが非常に重要と考えている。

出展されたことのない企業様におかれても、新しいチャレンジとしてご参加を検討いただければと思う」と語った。

（2）CEATEC2026については、渡辺事務局長から、10月13日～16日までの日程での幕張メッセにて開催予定であり、JEPとしてブースを出展することを報告。

（3）視察会については、TEPとKEPの合同企画として、9月10日に合同視察会及び研修会が企画されていることを報告。また翌日にゴルフコンペが予定されていることも報告された。



理事会の様子

その他

その他については、屋宮理事長から組合事務局の移転について、現在の全国家電会館の隣にある駐車場の最も端の敷地に新たに小規模な全国家電会館を建設し、来年の暮れ頃、そこに移転する予定。移転先では理事会等の開催は可能と思われるが、総会等の大規模な行事は別の場所を会場として手配することになる見込みであることを報告。

また事務局からは、第77回総会をもって3名の役員が任期満了により退任したが、組合定款の理事定数を満たしていることから、今回は補欠選任等による補充は行わず、理事27名及び幹事2名の現体制で進めていくことを報告。

年金・経済特別講演会については、9月7日に東京都電機企業年金基金と共催する予定であることを報告。

最後に、次回理事会を11月6日に全国家電会館で開催することが報告され、理事会は終了した。

皆さまへ「安心」をお届けします

～退職給付（年金）制度は重要な人的資本投資です～

◀電機年金基金ホームページ

各種事務・請求手続き、
福祉事業のご利用案内のほか、
ライフプラン・マネープランに関する
お役立ち情報を発信しています。

東京都電機企業年金基金

東京都電機企業年金基金

〒113-8555

東京都文京区湯島3丁目31番6号 大塚ビルディング

電話(03)3836-2711　FAX(03)3839-3766

2026 健康経営優良法人 Ehime Investment for Health ネクストノライト1000

SPORTS YELL COMPANY 2026+

加入員の健康づくりを

サポートし、活力あふれる

毎日を応援します！

東京都電機健康保険組合

〒113－8566
東京都文京区湯島3丁目15番4号
電話（03）3834－7211　FAX（03）3837－1195
http://www.denkikenpo.or.jp

第37回新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会

「仕事のコツを2つ以上持ち帰る」が目標

東京都電機卸商業協同組合（TEP）教育情報委員会は9月4日、第37回新鋭社員6カ月後フォローアップ研修会を開催し、13社から30名が参加した。講師は大谷更生総合研究所代表社員の大谷更生氏が務めた。

開催に当たり、市村康徳教育情報委員長が次のように激励した。

「入社から半年近くが経過したが、現時点では『まだ仕事がそれほど面白くない』と感じる部分もあるかもしれない。皆様は、まだ重要な仕事を完全に任されているという段階ではないかと思います。

今後、責任ある仕事を本格的に任されるようになり、自身の力で判断し行動するようになれば、仕事は格段に面白くなっていく。そのような状態を目指し、本日の研修が有意義な時間となるよう、1人ひとりが意識を持ち、能動的に取り組んでいただきたい。

研修を通じ、多くの仲間を作っていただき、今後の業務やネットワークづくりに役立てていただければ幸いです」。

また研修の冒頭、大谷講師は次のように語った。

「本日の研修ではオリエンテーションがあり、その後に『入社後から今までの振り返り』『仕事の質を高める』『コミュニケーション力を高める』『問題解決力を高める』、そして最後に『会社が期待する新入社員像とは』というテーマで進めていく。

研修のゴールとしては、明日からの仕事に活かせる『仕事のコツ』を2つ以上持ち帰っていただくこと。仕事で試してみようと思えるような内容を、ぜひ2つ以上見出していただきたい」。

続いて研修が開始され、これまでの振り返りや報連相、問題解決のコツなどを実施。また、ワークショップなども行われた。

研修会終了後、大谷講師は次のように語った。

「上司の方々へ伝えたいこととして、研修を受講した後は、『研修はどうだったか』と聞いたり、研修報告書の提出を求める場面があるかと思う。その際に報告書を書きやすくし、伝えるべきポイントを明確にする方法を用いた伝え方を説明した。

上司の立場からすると、ハラスメント配慮などの理由から、踏み込みづらいという課題がある。一方、新入社員も、上司に話したいことがあっても、直接的には言いづらいと感じる場面は少なくない。しかし、研修の成果報告という名目であれば、伝えにくい本音や要望を伝えることが可能になる。

研修の中で個別に相談にきたある受講者は、テキストに非常に細かく書き込みをしており、深く悩んでいる様子が見受けられた。

真面目で真剣に取り組む社員ほど、日々入ってくる大量の情報にのまれ、余裕をなくしてしまうことがある。そのような社員に対しては、心理的安全性を確保したコミュニケーションの場を提供することが効果的である。

上司の側に時間や精神的な余裕があるタイミングで働き掛けを行い、部下の本音を受け止める機会を作っていただけるとありがたい」。



挨拶する市村委員長



研修を行う大谷講師



互いに発表しあう参加者たち

CEATEC2026が閉幕

4日間での登録来場者は11万2373名

2026年10月13日～16日　「CEATEC2026」が、まで幕張メッセで開催された　4日間の会期を終え、閉幕した。



CEATEC2026に出展したJEPブース

会期4日間の登録来場者総数は11万2373名（前回の「Japan Mobility Show Bizweek」と併催した2024年は11万2014名、CEATEC単独開催の2025年は9万8884名）となり、様々な業種の企業・団体、官公庁、自治体、研究機関等の関係者や学生など、幅広い分野からの来場があった。

27回目の開催となった本年は、「Transformation―企業が、産業が、そして社会が変わる―」をテーマに、国内外から821社／団体が出展。

AIの社会実装を始め、先端テクノロジーが暮らしや産業、社会にもたらす変革を示す多彩な展示や、229本の幅広いテーマのコンファレンスを展開した。

また、今展は日本自動車工業会が主催する「Japan Mobility Show Bizweek 2026」と2024年以来となる2回目の併催となった。両分野が交わったことで、産業の垣根を越えた交流や共創の機会を広げたとしている。



ブース訪問者に説明し、名簿を配布



配られたJEP会員名簿2027と特製エコバッグ

JEPも出展、名簿を配布

なお、全国電子部品流通連合会（JEP）も花岡無線電機と浜田電機の協力を得て、同展に出展。

事務局に加え、東京都電機卸商業協同組合（TEP）の花岡克己理事、浜田健太郎理事も参加し、会場では『JEP会員名簿2027』を今年からモデルチェンジした特製エコバッグに入れ、ブース訪問者に配布した。

年金・経済特別講演会

安心感を伴う資産形成やＡＩの潮流を講演

東京都電機卸商業協同組合（ＴＥＰ）と東京都電機企業年金基金は９月７日、全国家電会館とオンラインミーティングツールを併用し、年金・経済特別講演会を開催した。

年金講演会では三井住友トラスト・資産のミライ研究所研究員、ウェルビーイング学会ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会副座長の清水遼太郎氏が講師を務め、「ウェルビーイング経営時代の人材確保戦略―お金の安心で選ばれる会社へ―」を講演。

経済講演会では、ＰｅｏｐｌｅＸ社で代表取締役ＣＥＯを務める橘大地氏が講師となり、「ＡＩの潮流―ＡＩの現在地とこれからの方向性―」について講演した。

冒頭、屋宮芳高理事長は「本日は年金講演会として、『ウェルビーイング経営時代の人材確保戦略』というテーマでお話しいただく。

かつては「健康経営」という言葉にあるように、社員の健康に配慮して経営を行うという範囲に留まっていた。現在は金銭的な安心感や働きがいを始め、健康だけでなく精神的な幸福感も含めて会社を経営していくことが求められる時代になっている。

また、経済講演会の方では、現在注目を集めている『ＡＩの潮流』についてお聞きする。

私自身を含め、皆様もＡＩツールを日常的に活用されているかと思う。しかしながら、それらをいかに運用し、活用していくかという点が今まさに強く問われている。

時代に即したテーマとなっているので、耳を傾けていただければ幸い」などと語り、講演が開始された。

年金講演会

清水講師は次のように講演した。

本日は「ウェルビーイング経営時代の人材確保戦略―お金の安心で選ばれる会社へ―」というテーマでお話をさせていただく。資産のミライ研究所では、ファイナンシャルウェルビーイングについて調査研究を行っている。

ファイナンシャルウェルビーイングとは、自律的な家計の選択によって経済的な安心が得られている状態を言う。調査データから、収入の多寡だけでなく、ライフプランや金融教育の経験といった家計の意識や行動が、報酬に対する満足度に大きな影響を及ぼしていることが分かる。

企業が用意した企業年金や確定拠出年金（ＤＣ）は、現役従業員の安心感やモチベーションを支える重要な施策。


挨拶する屋宮理事長


清水講師


橘講師





講演会の様子

しかし、現状では多くの従業員が自身の退職金水準を十分に把握していない。給与や退職金を用意するだけでなく、それをしっかりと把握してもらうハードとソフト両面のアプローチが重要。

さらに、企業型ＤＣを導入し、投資教育を行うことが従業員の金融リテラシーを高め、報酬満足度やエンゲージメントの向上につながる。

退職金を最後に支払うだけでなく、働いている間にそのありがたみを実感してもらうことが大切となる。従業員が求めているのは給料を受け取った後の家計の安心感。

賃上げだけでなく、家計の見直しや資産形成に対する情報提供を行うことで、従業員の家計の安心感を高め、それが人材確保にもつながるものと考える。

経済講演会

続いて、経済講演会ではＡＩの潮流について、橘講師が次のように語った。

ＡＩをめぐっては様々な議論が存在するが、様々な業界において、人間が働くのではなく「ＡＩが働く」という形態への移行が急速に進んでいる。これに伴い働き方も賃金のあり方も変化し、労働というもの自体が、人間が働かなくても済む時代が必ず到来します。

現在、我々が展開している事業としては、ＡＩによる採用面接を始め、ＡＩロープレやＡＩワンオンワン、さらにＡＩによる給与決定や営業活動など、労働のあらゆる側面でＡＩへの移行が進んでおり、この1年間で3千社のお客様に導入いただいている。

ＡＩの歴史から見ると、２０２６年現在ですでにシンギュラリティは起きていると言える。

生成ＡＩからＡＩエージェント、さらには超知能のレベルに達しており、音楽の生成や自動運転社会の到来など、多くの仕事がＡＩによって代替される変化が起きている。

企業経営の観点から見れば、ＡＩの導入は一刻も早く進めるべきであり、汎用ＡＩをただ配るのではなく、特化型製品やＡＩエージェントを徹底的に使いこなす企業が圧倒的に強くなる。

また、商談の点数化や給与決定といった経営判断や責任の領域にもＡＩが急速に進出しており、経営判断においては自分の頭で考えるよりもＡＩを信用することが経営の得意技になりつつある。

社会変革の波の中で「ＡＩを開発する会社」ではなく「ＡＩを使いこなす会社」が勝つことは自明であり、まずは無料で使える範囲から身近な業務で成功事例を作り、横展開していくことが重要となる。

エレクトロニクス専門商社
すべてお客様の立場で考え、誠実な対応を志します。
主要取扱メーカ
Oshino Lamps Ltd.　FDK　サトパーツ SATO PARTS
シツキ　SEMITEC SEMITEC株式会社　Nitsuko
NKK SWITCHES　MAC8　watanabe 渡辺電機工業株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田 3-7-3 TEL : 03-3253-5231　FAX : 03-3258-9398
http://www.hinomarumusen.co.jp
日の丸無線通信工業株式会社

TEP KEP 合同視察研修会

国会議事堂見学と事業承継事例を研修

東京都電機卸商業協同組合（TEP）と近畿電子部品卸商組合（KEP）は9月10日、視察研修会を開催し、TEPから23名、KEPから19名が参加した。

視察では花岡克己イノベーション委員会副委員長の仲介で、今岡植衆議院議員に協力をいただき、通常では見学できない議場や議長応接室、役員室なども見学。



国会議事堂見学後、今岡衆議院議員と記念写真

見学した参加者からは「テレビで見たことがある場所ばかりだ」と、喜びの声が聞かれた。

また昼食には議員食堂でカツカレーが出され、参加者は舌鼓を打った。

最後は、見学の手配等で協力いただいた今岡衆議院議員も駆け付け、参加者からは感謝が伝えられた。

その後、国会議事堂からグレースバリ（上野）に会場を移し、講演会と懇親会が開催された。

冒頭、屋宮芳高理事長は「これから講演会および懇親会を開催させていただきます。我々の会社をこれからどのように経営していくかという点について、富永電気様の事業承継についてもお話を伺いたいと考えています。



挨拶する屋宮理事長

最後に、今回の企画は関西と東京の各委員長が密に連絡を取り合いながら作り上げてくださいました。

我々としても、今度は逆に大阪へ伺ったり、名古屋や九州など各地域へ赴き、親睦を深めていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします」などと挨拶。



御礼する江見理事長

続いて、浜田健太郎イノベーション委員長の司会で対談方式での講演会が始まった。

講演会は、花岡副委員長がファシリテーターを務め、会社を託した側として富永電気の知念利秀取締役会長、会社を託された側として中川将宏代表取締役の2名が登壇し、「TOKYO白馬の騎士ファンドを活用した事業承継」についての事例が語られた。その概要は次の通り。

富永電気の事例

知念会長は、7年前の65歳頃から金融機関等の指摘を受け、事業承継を本格化。当初からM&Aを主軸に考えていたが、社内承継等を断念後、メガ商社からの打診で譲受企業が存在する可能性を実感した。その後、案件対応に疲弊したため顧問会計士のM&A事業とアドバイザリー契約を締結し、具体的な取り組みを経て事業承継を成し遂げた。

中川社長は、リクルートグループでの経験から既存企業の承継・成長を指針に設定。オーナー経営を目指し、個人で模索するも難航していたが、「サーチファンド」に出会い事業承継を通じたオーナー経営の実現へと舵を切った。

中川社長が設立した特別目的会社にファンドと個人資金が出資し、富永電気と関連会社株式を取得。代表を兼ねることで議決権を集約し、高い自由度を持って経営を指揮できる体制を構築した。

知念会長は当初、ファンド提案や経営上のリスクに強い懸念を示したが、サーチファンド独自の仕組みを理解し受け入れを決断。また中川社長は、電子部品商社と人材派遣事業との共通性を発見し興味を持った。面談等を重ねる中で経営姿勢への共感と信頼が深まり、知念会長が家族とも直接面談等を実施したことが最大の決定打となった。

個人対個人の取引を活かして前経営者の意向を尊重した条件形成を実現し、社員のリ

ストラ回避や仕入先からの信頼維持を果たした。

また当事者間で気まずさが生じやすい課題には双方で代理人を立てて交渉し、国の支援ファンドの白紙化という不信感が膨らむ事態も東京都の新たなファンドスキーム構築により打開した。

買収価格の設定で激しい議論が展開されたものの、遅延を乗り越えてプロセスを進めた。正式承継前、中川社長は外部コンサルタントの肩書で出社し実態把握に注力しつつ慎重な姿勢に徹した。

中川社長は社内・社外のハレーション防止を徹底し、既存の信頼関係を尊重。知念会長も会社へ行かない方針を取り、円滑な経営移行を後押しした。

事業承継から1年経過後、知念会長は順調な推移と高く評価。中川社長は強固な経営基盤に感銘を受けつつ、デジタル化や採用・育成の仕組み化に取り組む必要性を語り、研修会は終了した。



知念会長㈹と中川社長

懇親会で交流を深める

この後、松本年生副理事長は「本日は、視察およびセミナーにご参加いただき、誠にありがとうございました」と語り、懇親会に移った。



懇親会も盛大に行われた

懇親会では、KEPの江見佳之理事長が「本日は大変貴重な学びを得ることができた。TEP、KEPの双方から人数は少ないながらも、親睦を深めていただく場をセッティングさせていただきましたので、皆様の交流を深めていただければ幸い」と挨拶。

続いて鶴田哲司副理事長がこれまでにKEPの行った各単組の訪問について紹介し、「最後に残っていたのがTEPの皆様との交流。

今後は見識をさらに深めながら交流を図り、発展を目指して参りたい」と語り、乾杯となった。

懇親会では会場のいたるところで名刺交換を行う姿や、富永電気の中川社長を取り囲む姿が見られた。

中締めはTEPの小池一義副理事長が「TEP、KEPの皆様に対し、感謝の気持ちしかございません。

ありがとうございますという感謝の言葉に尽きます。

皆様、誠にありがとうございます」と語り、全員参加の一本締めでまとめた。

FUTURE CONNECTION
テクノロジーによる人と未来のかけ橋
●取扱いメーカー
日本航空電子工業㈱　ホシデン㈱
本多通信工業㈱　東北タツミ㈱（ジャルコ）
多治見無線電機㈱　パナソニックIMS㈱
㈱アイティティキャノン　ローム㈱
ニデックコンポーネンツ㈱　大同端子製造㈱
ミネベアコネクト㈱　大和電業㈱
サトーパーツ㈱　サンハヤト㈱
坂東電線㈱　SMK㈱
各種ハーネス
SANSEI
株式会社 三誠
〒113-0034　東京都文京区湯島２−24−13三誠ビル
TEL03(3834)3161(代)　FAX03(3834)3175
●青森営業所　●仙台営業所　●宇都宮営業所　●東関東営業所
●熊谷営業所　●首都圏営業所　●西東京営業所　●信越営業所
●松本営業所　●静岡営業所　●名古屋営業所
●大阪営業所　●福山営業所　●九州営業所
●物流センター　●多摩工場
［国内関連会社］三協電子株式会社・株式会社プリサイス通信
［海外関連会社］三誠有限公司（香港）・上海参清貿易有限公司
SANSEI VIETNAM TRADING CO.,LTD.
SANSEI TRADING（THAILAND）CO.,LTD.
STK Corporation

お客様のニーズに合った
最適なソリューションを
ご提案いたします
Electron Parts
角田無線電機株式会社
KAKUTA RADIO & ELECTRIC CO.,LTD.
https://www.kakuta.co.jp
電子営業部
〒116-0001　東京都荒川区町屋１−３８−１６
TEL　０３−６８５９−２６００
FAX　０３−６８５９−４９４０（お見積）
FAX　０３−６８５９−４９４１（ご注文）

第115回親善野球大会

加賀電子が優勝を飾る！

東京都電機卸商業協同組合第115回親善野球大会は14チームが参加し、2026年9月13日に大宮けんぽグラウンドで開幕、10月4日に決勝戦が行われた。

決勝戦は、加賀電子チームと角田無線電機チームで行われ、加賀電子チームが4回に2点を先取。その後、5回にも1点を追加。



加賀電子と角田無線電機による決勝戦

角田無線電機チームもランナーは出るものの、相手チームの守備に阻まれ、3対0で加賀電子チームが優勝を飾った。

決勝戦終了後、表彰式では小川秀敏会員サービス委員長が「皆さん、お疲れ様でした。加賀電子チームの優勝、おめでとうございます。

私が見にきて2回とも加賀電子チームは準優勝だったので、優勝できて良かったなと思います。

3位決定戦ではホームランが出て盛り上がり、皆が怪我なく終えることができ、素晴らしかったと思います。

今回の野球大会は、参加チームが14チームでした。

かつてこの大会は100チームほどが出ていた大会だった。ぜひとも野球大会を盛り上げていきたいと思っている。

例えば、加賀電子さんは人数が多いので、Aチーム、Bチームで今度は参加していただいたり、それ以外にも色々な方に声掛けをしていただき、連合チームとしてご参加いただくのも良いのではないかと思っています。

この親善野球大会は、来年の春にも開催されるので、皆さんと盛り上げていきたい」などと語って参加者を労った。



小川委員長が優勝旗やトロフィーを授与

CRESCO
J CUBE
TREE
基幹業務のDXを推進 販売物流管理システム
メールによる EDI
物流アウトソーシング対応
電子帳簿保存法対応
BCP 対策ソリューション
デジタルピッキング
受注承認・決裁システム
生産管理システム
輸出入外貨管理
クレスコ・ジェイキューブ　TREE
03-6417-9995
solution@cresco-jcube.co.jp
こんなことTREEで出来る？お気軽にお問い合わせください。

た。続けて、優勝旗とトロフィーの授与、個人賞の表彰が行われた。



優勝した加賀電子チーム



準優勝の角田無線電機チーム

〈団体賞〉

○優勝・加賀電子㈱

○準優勝・角田無線電機㈱

○第3位・ソニーマーケティング㈱秋葉原連合

○第4位・共和電子㈱

〈個人賞〉

○優勝監督賞（優勝チーム）／湯浅岳（加賀電子㈱）

○殊勲賞（優勝チーム）／鈴木椋晴（加賀電子㈱）

○最優秀投手賞（優勝チーム）／衣川護（加賀電子㈱）

○敢闘賞（準優勝チーム）／山田大心（角田無線電機㈱）

○敢闘賞（第3位チーム）／日置勇斗（ソニーマーケティング㈱秋葉原連合）

○敢闘賞（第4位チーム）／石川一幸（共和電子㈱）

親善野球大会　参加のご案内

東京都電機卸商業協同組合では、年2回開催している親善野球大会の参加チームを募集しております。「参加したいが人数が足りない」といった場合でも、合同チームとして参加されている場合もありますので、お気軽にご相談ください。皆様のご参加をお待ちしております。

おかげさまで100周年
100th
TORII
Automation for Human
温もりあるオートメーションで
次の100年も社会に貢献していく
取扱メーカー
アズビル株式会社
三菱電機株式会社
株式会社アイエイアイ
ニデックアドバンスドモータ株式会社
ハネウェルジャパン株式会社
アドバンス電気工業株式会社
CKD株式会社
シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社
株式会社エムジー
竹中電子工業株式会社
株式会社オリジン
株式会社アルゴシステム
鳥居電業株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-10-9
TEL 03(3253)7571㈹ FAX 03(3258)8159
http://www.tois.co.jp
ISO14001認証本社取得



富久無線電機株式会社
SINCE1923
多数のメーカーを取り扱っています
詳細はWEBをご覧ください
https://www.tomihisa.co.jp
・本社
〒113-0034 東京都文京区湯島1-3-1
TEL.03-3813-5581 FAX.03-3811-3918
・所沢営業所
・所沢商品センター
・富久香港有限公司

とうきょう でんき おろし 告知板

11月（霜月）

11月6日（金）14時30分～
15時30分 正副理事長・委員長会議（全国家電会館1階会議室）

11月6日（金）15時30分～
16時30分 理事会（全国家電会館1階会議室）

11月13日（金）9時30分～
17時 組織力強化プログラム（全国家電会館1階会議室）

11月20日（金）17時30分～
21時 第8回親善ボウリング大会（北千住駅西口／マルアイボウリング）

12月（師走）

12月4日（金）18時～20時
忘年会（上野東天紅）

ボウリング大会を開催！

第8回親善ボウリング大会が11月20日、マルアイボウリング（北千住駅西口から徒歩7分）で開催されます。また終了後には懇親会も実施し、交流を深める機会となります。
皆様のご参加をお待ちしています。

『東京電機卸』
機関誌編集委員会
発行人　屋宮　芳高
編集委員長　樋口　亘
編集委員　小池　一義
〃　渡辺　勤

～ 皆様へのお願い ～

東京都電機卸商業協同組合は、ＳＤＧｓとカーボンニュートラルの実践のため、メール配信を進めております。ご協力いただきますよう、お願いいたします。

サトパツ SATO PARTS
ND-1-1-CHWG
ND-5701-1-BL
ND-2-2-BWOR
ND-5668-2-WR
やさしく光る
Web page QR
Short movie
・NDSeries 詳細
・サンプルのご依頼
・3Dデータはこちらから
ご覧いただけます
● 電圧・極性フリー
● カンタン取付
● IP65（防水・防塵）
・防水ワッシャー使用時
・一部対応していない商品があります
次世代表示灯 NDシリーズ162type 新発売！
www.satoparts.co.jp